

はじめに



近年、私たちの「食」をめぐる環境は、大きく変化しています。高齢化が進行する中、健康寿命の延伸や生活習慣病予防が課題となっており、栄養バランスに配慮した食生活の重要性は増えています。また、ライフスタイルや食に対する価値観も多様化し、健全な食生活を実践することが困難な場面も増え、地域で育まれてきた伝統的な食文化が失われつつあります。

こうした変化の中で「食」に関する考え方を育て、健全な食生活を実現することが求められています。

国においては、平成 17 年に「食育基本法」が施行され、平成 22 年に「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」(6 次産業化法・地産地消法)を策定しました。また平成 27 年に閣議決定した「食料・農業・農村基本計画」の中で、食育の推進を講ずべき施策として

しています。このような中、本町においては、「喜界町地産地消・食育推進計画」と題し、平成 19 年 3 月から食育の推進を行って参りました。平成 31 年 3 月に策定された「喜界町地産地消・食育推進計画(第 3 次)」が本年度をもって終了することから、新たに「喜界町地産地消・食育推進計画(第 4 次)」を策定し、より一層「食育」についての推進を図っていきたいと考えております。

本町は長寿世界一の女性を輩出した長寿の島です。現在は「子や孫の世代が住んでよかったと思える元気な島」を目指し、高齢者だけでなく人口減少に伴う少子化や、ひとり親世帯の増加などで子育て支援に対するニーズが高まっていることに対し、出産祝い金やおむつ券の配布など、子育て世代に対する支援も拡充しております。

本計画の策定で、町民の皆様が「健康な食生活」を実践し、「古き良き喜界島の伝統的食文化の継承」がされるとともに、農林水産業の発展に繋がる「地産地消」の推進に繋がることを祈念しております。

終わりに、本計画の策定にあたりまして、アンケート調査にご協力いただきました多くの町民の皆様をはじめ、関係機関・団体の方々から貴重なご意見やご提言をいただきましたことに、心から深く感謝申し上げます。

令和 5 年 3 月
喜界町長 隈崎 悦男

目次

第1章 地産地消・食育推進計画作成の趣旨

1	計画策定の趣旨	1
2	計画の性格	2
3	計画の期間	2

第2章 喜界町の食の現状

1	急激に進む少子高齢化社会	3
2	食に対する価値観・ライフスタイルの多様化	3
3	核家族化や共働き家庭の増加による「孤食」の増加	3

第3章 喜界町の食の課題

1	不規則な食生活	4
2	肥満、生活習慣病の増加	4
3	地場産物の生産量低下と消えつつある食文化	4

第4章 本計画の方向性と推進目標

1	方向性	5
2	推進目標	5

第5章 推進目標達成に向けての取組内容

第6章 数値目標

(資料)

- (1) かがしま生き生き食の日 ～かがしまの食で健康で豊かな食生活を～
- (2) かがしま版 食事バランスガイド
- (3) 人気の郷土料理レシピ
- (4) 食育ピクトグラム
- (5) ご協力いただいた関係機関・団体等の紹介

※アンケート結果については喜界町ホームページにて公表しております。

QRコードを読み取りご覧ください。



喜界町 HP「施策・計画」ページ QRコード